

介護職の医療的行為 爪切り

介護職の医療的行為一爪切り

問題 1 誤りはどれ？

- ①どんな爪であっても、介護職が爪切りを行って構わない。
- ②正しい爪の切り方は、丸く切る方法である。
- ③爪の長さは、指先と同じ長さにする。
- ④爪のケアをする場合には、白癬や巻き爪などがないかを確認して、異常と思われる場合は、看護師や医師に報告する。

問題 1 解答

誤っているのは①、②

- ①爪そのものに異常がない場合のみ、
介護職が切っても構わない。

- ②正しい爪の切り方は、中央はまっすぐに切り、
角の部分を少しだけ丸く切るスクエアオフカット
である。

介護職の医療的行為—爪切り

問題 2 誤りはどれ？

- ①爪が厚くなっている場合は、先端が高速で回転する器械などを使用して、一気に削る。
- ②巻き爪の原因の一つに深爪がある。
- ③糖尿病患者の爪きりで誤って、皮膚を少し切っ
て出血したが軽微な傷であれば、通常の処置を
しておけばよい。
- ④高齢になると視力が落ちてくるので、爪を上手
に切ることが難しくなりやすい。

問題2 解答

誤っているのは①、③

①一気に削るのではなく、**少しずつ**削るのが正しい。

③糖尿病患者は一般の方より**感染しやすい**ため、小さな傷の治りが悪くなりやすく、通常は数日で治るはずの爪切りでの傷もそれが原因で**足の壊疽につながる**ような場合もある。

よって、糖尿病患者の爪切りは、皮膚に傷をつけないような細心の注意が必要であり、傷付けた場合は、医師か看護師に報告をする。

介護職の医療的行為一爪切り

問題3 誤りはどれ？

- ①足の爪が厚くなり、感染が疑われる場合は、皮膚科の受診を勧める。
- ②爪の感染予防には、毎日足を丁寧に洗う、靴下をこまめに取り換える、指の間に水分を残さないようにするなど工夫する。
- ③糖尿病患者の足に傷がある場合は、早めに看護師や医師に相談する。
- ④爪切りを含むフットケアは、寝たきり予防ケアとして重要な意味を持つ。

問題3 解答

すべて正しい

2007年九州の病院で、フットケアの一環として実施していた爪切りが、虐待による爪はがしではないかと裁判となり、世間を騒がせた。

フットケアを普及推進したいと願っている看護師や介護職にとっては、逆風となる事件であったが、結果的には、看護の一環として実施していたということで、無罪となった。

日本看護協会も爪のケアは、看護師の自由裁量による療養上の世話としての行為であり、委縮せず取り組んでほしいとの談話を発表している。

この事件から10年以上がたち今では、フットケアの重要性が介護や看護業界にも普及した。フットケアに重きを置く介護職員も増えている。

フットケアは寝たきり予防、自立支援にとってとても重要なケアである。多くの介護職員がフットケアに関する知識を身につけ高齢者の足を守ることができることを期待している。

介護職の医療行為一爪切り

問題4 誤りはどれ？

- ①白癬症の爪を切る際に、感染予防で必要なのは、マスクではなく手袋である。
- ②巻き爪の巻いている部分は痛くなるので、深くえぐるようにカットするのがよい。
- ③高齢者の爪は、厚くなることがあるので、一般的な爪切りでは切ることが難しい場合にはニッパーを使って切った方がよい。
- ④巻き爪は角の部分を皮膚より伸ばして、巻けないようにするのがよい爪の切り方である。

問題 4 解答

誤っているのは①、②

- ①白癬症の爪を切る際には、**感染予防のためにマスク、手袋をしたほうが安心**である。白癬菌は健康な方や免疫低下のない方、触れた皮膚に傷がない場合などは、感染しないと言われているが、例えばマスクをしないで爪白癬の菌が粉状態で室内に舞っていたとしたら、口や鼻から吸うことになり、その時に例えば風邪をひいていて調子が悪かったりすることで、**肺真菌症**などにかかってしまうこともあるので注意が必要である。

②巻き爪の巻いている部分は痛くなるので、深くえぐるようにカットしたくなるのだが、そうするとさらに巻き爪が悪化する。痛みが強い場合には、皮膚科医を早めに受診することが望ましいが、それまでの間にコットンを小さくカットして、巻いている部分の爪と皮膚の間に埋めて、痛みを除去する方法もある。

炎症がひどい場合には医師の指示に基づいて、抗生物質のクリームや軟膏を塗布することで痛みが落ち着く場合もある。

介護職の医療的ケア-爪切り

問題5 事例問題

介護施設に新しく入居してきた糖尿病でインスリンの自己注射を打っている利用者さんの足の爪を確認したところ、かなりの深爪で、両方の足の親指には巻き爪がある。膝から下の皮膚の乾燥も強く、靴下を脱ぐときに白い粉が空中に舞っていた。

どのようなフットケアの介護を提供するか？

問題5 解答

毎日足浴を実施する。足浴時には、乾燥を防止するために石鹼は使わず、ぬるま湯のみで実施する。足浴後、ワセリンなどの保湿剤を塗布して乾燥を防止する。

巻き爪に対しては、深爪が伸びるのを待つ。足の親指の爪の角が皮膚より伸びてきたら、爪の形をスクエアオフカットにして、角が巻かないようにしていく。

深爪が伸びる途中で皮膚に食い込み痛みが出る場合は皮膚科医に受診して相談する。コットンを小さく切って、爪の角と皮膚の間にはさむことで痛みが軽減することもある。

【参考文献】

- 1) 岩下馨歌里：研修用DVD安心安全ケア教育 下巻，2012.
- 2) 介護人財育成ぶらすVol. 5， No. 7（特別編集号），2008.

教材作成

有限会社ファイブアローズ

取締役 岩下由加里

※本教材は「介護研修115の問題用紙」（日総研出版）の教材を大幅に加筆修正したものである。

お疲れさまでした。